

夢の実現プロジェクト f (フォルテ) ～魅力伝える「福」作戦！～

児童 第5学年9名 第6学年20名 計29名

1 単元設定の理由

【単元の見積】

- 福富町で夢を叶えた人や福富町の魅力に貢献している人の思いや願いを調べる活動を通して、福富町の良さについて理解を深めるとともに、福富町の人口減少問題から課題を設定し、福富町の未来のために今自分たちにできることを主体的に考え、課題解決に向けて異学年で協働的に取り組む態度を身に付ける。

【児童の実態】

- 第5・6学年で行った事前アンケートにおいて、福富町の人口が減少しているこの現状に対して、「もっと人が増えてほしい。」という願いをもっている児童が多いことが分かった。さらに、「福富といえば」という問いに対し、自然やお店のみならず「福富の人」について書いている児童が他学年と比較した際に非常に多かった。これまで過ごした旧久芳小学校、旧竹仁小学校においての出会いや体験が基になっており、地域の人に対して目が向いていることが分かった。しかし、「福富町に興味がない。」「魅力がない。」と感じている児童もいることが、アンケートから分かった。

【単元観】

- 福富町は、東広島市で最も人口が少ない町である。しかし、福富町を選んで移住して来られた方も多くいる。本単元は、人口減少の実態から見出した疑問を基に課題を設定し、探究していく単元である。なぜ福富町を選んだのか、福富町の何が魅力なのか、この町を選択し、夢を追う人々の思いを知ることで、地域を誇りに思う心情を育てていくことができる。単元の終末では、この町で働いている人から視野を広げ、様々な分野における働き手の思いや生き方を知ることで、今後の自分の進路選択やふるさとである福富町の発展につなげようとする態度を養う。

【指導にあたって】

○「人」に焦点を当てた展開

第一次では、自分自身の町に対する意識を明確にしたり、今と昔の福富町の人口を比較したりすることを通し、この町の課題や魅力について見直していく。「この町に魅力がないのか。」「人口減少という問題に対して何ができるのか。」という思いを基に、「この町の未来のために、今の自分たちができることを考えよう。」という単元全体の学習課題を設定していく。第二次では、福富町を選んだ移住者や魅力ある町づくりに貢献している方々から思いや願いを聞くことを通し、児童自身の福富町に対する思いを育むとともに、「人」に焦点を当てて、外部へ福富町の魅力について発信するという第三次の表現活動へとつなげていきたい。

○異学年でのグループ探究

調べたい地域の人を選択し、5つの縦割りグループに分かれる。自らが選択することで、より主体的に探究活動に取り組めるのではないかと考える。また、異学年で行うことで、6年生はリーダーとしての役割を担う機会となり、5年生は最高学年としての態度を養うことができると考える。

2 単元の評価の観点・評価基準

評価の観点		評価基準	
		A	B
知識 技能	① 知識	○福富町で活躍している方々の夢を実現させるための努力や地域に対する思いと <u>福富町の魅力とのつながりに</u> 気付いている。	○福富町で活躍している方々の夢を実現させるための努力や地域に対する思いに気付いている。
	② 技能	○地域の方々の夢や地域に対する様々な思いや願いを知るために、インタビューによる調査を相手に応じた方法で実施したり、ウェブサイトや本から情報を結び付けながら効率よく収集したり整理したりしている。	○地域の方々の夢や地域に対する様々な思いや願いを知るために、インタビューによる調査を相手に応じた方法で実施したり、ウェブサイトや本から情報を収集したり整理したりしている。
	③ 探究的な学習の良さの理解	○福富町の魅力に対する認識の高まりは、福富町で活躍している人々の夢と地域に対する思いを探究的に学習してきたことの成果であると気付いている。	○福富町の魅力に対する認識の高まりは、福富町で活躍している人々を学習してきたことの成果であると気付いている。
思考 判断 表現	① 課題の設定	○昔と現在の人口の比較から、福富町の未来について課題を設定するとともに、 <u>解決に必要な調査方法や内容を明確にしながら、</u> インタビューや表現方法の計画を立てている。	○昔と現在の人口の比較から、福富町の未来について課題を設定するとともに、自分なりにインタビューや表現方法の計画を立てている。
	② 情報の収集	○課題を解決するために必要な情報を、 <u>目的に応じて効率よく</u> 収集することができる。	○課題を解決するために、必要とする情報を収集することができる。
	③ 整理・分析	○地域の方々の思いや願いを比較しながら共通点や相違点を見付け、 <u>福富町の魅力について多面的・多角的に捉えることができる。</u>	○地域の方々の思いや願いから共通点や相違点を見付け、新たな魅力に気付くことができる。
	④ まとめ・表現	○町の魅力発信に向け、表現方法の特徴や目的に合わせて、 <u>より魅力が伝わるよう表現方法の特徴に合わせて</u> 分かりやすくまとめている。	○町の魅力発信に向け、表現方法の特徴や目的に合わせて分かりやすくまとめている。
主体的に学習に取り組む態度	① 自己理解・他者理解	○他者の意見を尊重し、 <u>良さを生かすことができる。</u>	○他者の意見を受け入れることができる。
	② 主体性	○課題の解決に向けて、 <u>よりよい解決方法を考えながら見通しをもって活動に取り組み、まとめることができる。</u>	○課題の解決に向けて、見通しをもって活動に取り組み、まとめることができる。
	③ 協働性	○他者の意見と自分の意見を比較し、 <u>自分の意見を客観的に捉えながら話し合うことができる。</u>	○他者の意見と自分の意見を比較しながら話し合うことができる。
	④ 将来展望・社会参画	○地域の課題の解決のために <u>できることを考えながら自分事として取り組み、地域や自分の未来につなげることができる。</u>	○地域の課題の解決に取り組み、地域や自分の未来を考えることができる。

3 単元計画【地域探究学習のみ（全40時間）】

小単元 (時数)	小単元の目標と主な学習内容 ◎ねらい ○学習内容	評価の観点 (評価方法)	教科・特別活動 等との関連
1 (課題発見・情報収集 10時間) 福富の今を見つめ直そう	<p>◎福富町の現状から疑問や課題をもち、福富町や地域の方々に対する興味や関心を深めることができる。</p> <p>○人口減少や転入・転出のグラフから福富町の現状を知り、疑問や課題をもつ。(本時①)</p> <p>○移住者について、情報収集する。(4)</p> <p>○目指すゴールを共有し、プロジェクト名を決めた上で今後の計画を考える。(3)</p>	<p>思①(ワークシート)</p> <p>主④(行動観察・振り返り)</p> <p>知②・思②(行動観察・振り返り)</p> <p>主②(発言・振り返り)</p>	
2 (情報収集 整理・分析 15時間) 福富の魅力について考えよう	<p>◎地域の方々から福富町を選んだ理由や思いを聞くことで福富町の魅力について深め、課題解決に向けた具体的な方法を考えることができる。</p> <p>○交渉や依頼の仕方を調べ、地域の方に話を聞けるようお願いしたり依頼文を書いたりする。(6)</p> <p>○地域の方から聞きたいことを明確にし、グループに分かれて話を聞く。(5)</p> <p>○他グループに分かりやすく伝えるために、情報を整理する。(3)</p> <p>○共通点や相違点から福富町の魅力について改めて見つめ直し、魅力について考えを深める。(本時②)</p>	<p>思②・主②(行動観察・発言)</p> <p>知①・思②(ワークシート・振り返り)</p> <p>知②(資料・発言)</p> <p>思③・主③(ワークシート・発言)</p>	<p><6年生国語> 町の幸福論</p> <p><5年生道徳> オーストラリアで学んだこと B(9)礼儀</p> <p><6年生道徳> 白神山地 C(17)伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度</p>
3 (まとめ・表現 15時間) 福富の魅力を伝えよう	<p>◎魅力伝える「福」作戦!の解決に向け、自分たちに行えることを考えて実行する。</p> <p>○「福」作戦において各グループで何をどのように伝えるのか考える。(4)</p> <p>○考えたことを基に、魅力をアピールするものを作成する。(9)</p> <p>○学習の成果を振り返り、グループや個人の成長を確かめ、自己の生き方につなげる。(2)</p>	<p>主①(発言・振り返り)</p> <p>思④(成果物・振り返り)</p> <p>知③・主④(振り返り)</p>	<p><5年生国語> 伝えたい、心に残る言葉</p> <p><5年生社会> 未来とつながる情報</p> <p><6年生国語> 世界に向けて意見文を書こう</p>

4-① 本時①の目標（1 / 40時間）

福富町の課題から、自分たちの町への意識や現在の福富町の魅力について改めて見つめ直すことを通して、これからの町の未来について考えていきたいという心情を育てる。（評価規準：思考① 主体的④）

5-① 学習の流れ

学習活動と予想される児童・生徒の反応 主な発問（○）	指導上の留意事項（◇）
<p>1 前時の復習をする。</p> <p>○前回自分の良さから将来について考えてみましたが、「この町で働く自分」としてイメージしましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢はあるけれど、ここで叶えているイメージではなかった。 ・自然と福富町で働く自分を想像していた。 <p>2 本時のめあてについて確認する。</p>	<p>◆努力を要する状況と判断した児童・生徒への指導と手立て</p> <p>◇前時の学習からの繋がりを意識させることで、自分事としてとらえさせ、めあてにつながられるようにする。</p>
<p>福富町の未来について、自分の未来と関わらせて考えてみよう。</p>	
<p>3 福富町の課題について見直す。</p> <p>○将来この町で働きたいと思えますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この町が好きだからここで働きたい。 ・できることが少ない気がする。 ・やりたいことがここではできない。 <p>○この町に住みたいと思うだけの魅力がないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの自然や人の優しさは魅力だと思う。人が温かくて住みやすい。 ・店もあまりないしバスしかないから不便なんだと思う。 ・魅力がない訳ではないけれど、ここだけの魅力がないのかもしれない。 ・道の駅しか遊びに来る場所がない。 	<p>◇自分自身の考えと友達の考えを比較し、グループや全体で町に対する関心や思いを共有することで、客観的に課題を捉えられるようにする。</p> <p>◇福富町の人口推移を提示し、20年後にはもっと少なくなるであろう未来を予想することで、課題を身近に感じさせる。</p> <p>◇魅力の有無を考えることで、福富町の魅力と課題の両面から町を見直すことができるようにする。</p> <p>◆自分の考えをもつことが難しい児童については、事前に行った福富町に対するウェーピングマップも参考にしながら魅力を考えさせるようにする。</p> <p>◇自分事として捉えた課題に対し、どんなことができるかを多面的・多角的に考えるため、個人→グループで考えさせる。</p>
<p>4 福富町の課題に対して有効な手段を考える。</p> <p>○このままだと人口がどんどん減少する福富町はどうしたら良いのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人をもっと呼ぶ。 ・この町で何ができるのか考える。 	<p>◆案が浮かばない児童に対しては、「この町がどうなっていて欲しいか。」という視点で考えさせる。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・福富町はこんな良い町なんだよってアピールする。 <p>○転出や転入に関するデータを見てみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なんで転入する人が多いんだろう。 ・人口は減っているけれど、この町に来る人もいるんだ。 ・なんでわざわざここに来たのだろう。 ・どんな人が来たのかな。 <p>5 本時のまとめや振り返りをする。</p> <p>○福富町の未来を自分と関わらせて考えてみて、どんなことが分かりましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで減っているばかりだと思ったけれど、福富町を選んで来ている人もいることが分かった。 ・福富町の人口が少ないのは知っていたけれど、こんなに少なくなっていたのは知らなかった。 ・自分たちが大人になった時にどうするかで、この町の未来は変わるのかもしれないと思った。 <p>6 次時の見通しをもつ。</p>	<p>◇転出よりも転入が多いことを知らせることで、「移住者」という視点をもたせるようにする。</p> <p>◇次時からの調べ学習に繋げていくために、「人」という視点が入るように補助発問をする。</p> <p>☆人口減少や転入者のデータから、福富町の課題について考えることができる。(思① 発言, ワークシート)</p> <p>◇めあてを再度確認することで、自分自身についてや5・6年生の実態を踏まえてまとめや振り返りをさせるようにする。</p> <p>☆自分の未来と課題を結び付け、自分たちに何ができるか考えようとしている。(主④ 発言, 振り返り)</p> <p>◇次時への意欲をもたせるため、次時は「人」について調べていくことを確認し、見通しをもたせておく。</p>
---	---

6-① 板書計画

めあて 福富町の未来について、自分の未来と関わらせて考えてみよう。

<p>将来</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここで働きたい。 ・ここにいたいけれど、やりたいことができそうになり。 	<p>福富町の人口に関するデータ</p> <p>↓</p> <p>福富町には魅力がない？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や人は魅力だと思ふ。 ・道の駅やカドーレも魅力。 ・魅力かもしれないけれど、住みたいとは思わないのかもしれない。 	<p>どうする？</p>	<p>福富町の転入・転出者に関するデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住む人を増やす。 ・福富町の良さをアピールする。 ・なぜこの町に来たんだろう。 ・家の都合？ ・どんな人が来たのかな。
---	--	---	--------------	--------------------------	--

4-② 本時②の目標（25/40時間）

共通点や相違点から福富町の魅力について改めて見つめ直し、他者の意見と自分の意見を比較することを通して考えを深めることができる。（評価規準：思考③ 主体的③）

5-② 学習の流れ

学習活動と予想される児童の反応 主な発問（○）	指導上の留意事項（◇） 評価（☆）
<p>1 前時までの振り返りをし、本時の学習活動の流れを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前はいろいろな地域のことを聞くことができた。 <p>○福富の魅力とは何なのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然だと思う。自然を求めて来られた人が多かった。 <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	<p>◆努力を要する状況と判断した児童への指導と手立て</p> <p>◇流れをまとめているパワーポイントで振り返りをし、これまでの流れだけでなく、目指す目標を改めて明確にする。</p> <p>◇前時までに共有した各班の話から魅力について考えることで、共通点があることに気付かせ、めあてにつなげる。</p>
<p>共通点や違う点から、福富町の魅力について見つめ直そう。</p>	
<p>3 共通点や相違点を考える。</p> <p>○5人の地域の方の思いや生き方を聞きましたが、共通点や違う点はどこなところでしょうか。</p> <p><共通点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんな福富町に何かを求めて来ている。 ・福富町に魅力を感じてここを選んで来た。 ・自然に魅力を感じる人がやっぱり多い。 ・自分のやりたいことを叶えている。 ・地域の人に助けられたという話があった。 <p><相違点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業はバラバラ。年齢も違う。 ・自然でも、落ち着いた環境や水など、求めているものはそれぞれ違う。 ・元々住んでいた地域も違う。 	<p>◇地域の方々の思いや生き方について共通点や相違点を考えることで、職業や地域に違いがあっても福富町にはそれぞれ感じる魅力があるということを再認識させる。</p> <p>◇地域の方々の生き方を通して、自分の生き方についても考えを深められるようにする。</p> <p>◆個人思考の後にグループ思考の時間を設けることで、考えることが難しい児童も共に考えられるようにする。</p>
<p>4 共通点や相違点を踏まえ、福富町の魅力について考えを深める。</p> <p>○共通点や違う点から福富町の魅力について改めて見直し、伝え合いましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福富町の魅力は自然なのかな。 ・職業によって感じている魅力が違う。いろいろな魅 	<p>◇後の活動につなげられるよう、移住者が求めている「自然」「落ち着いた環境」なども福富町の魅力であるが、様々な移住者がたくさんいることや移住者そのものも魅力であることにも気付かせる。</p> <p>◇これまでの板書や児童の意見を提示することで、</p>

<p>力が福富町にはある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何もないと思っていた場所だけれど、外から見たらいろいろな魅力があることが分かった。 ・外からこんなに夢をもつ人たちがたくさん入ってきていることも魅力の1つ。 ・たくさん入ってきているのは、お店などに来てここがいいなと思ってきている人もいるのかも。 ・人が優しいと思っていたけれど、移住者の方もそう感じているから本当にこの地域の人は温かいんだ。 <p>5 本時のまとめをする。</p> <p>○福富町の魅力ってどんなところなのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水や木などの自然だけでなく、移住してきた人や地域の方々も魅力の一つである。 <p>6 本時の振り返りを行う。</p>	<p>「人」の魅力に目が向くようにする。</p> <p>◇福富町の魅力を広めている移住者や地域の方々がいることにも気付かせ、自分たちも魅力を発信していきたいという思いをもたせるようにする。</p> <p>☆整理したことを生かして、福富町の魅力について分析し、自分の考えを書いている。(思③ ワークシート)</p> <p>☆伝え合うなかで、他者の意見を受け入れている。また、他者から聞いたことで自分の考えを見直すことができている。(主③ 発言・振り返り)</p> <p>◇本時の学びについて振り返りシートに記述させることで、学びのつながりを児童自身も意識しながら取り組めるようにする。</p>
---	---

6-② 板書計画

